

令和8年度
(聴覚障害系)

学生募集要項

産業技術学部

産業情報学科

総合デザイン学科

共生社会創成学部

共生社会創成学科聴覚障害コース



国立大学法人

筑波技術大学

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

日本でただ一つの視覚障害者、
聴覚障害者のための大学です。

感染症の感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要が生じた場合は、本学ホームページでお知らせしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

本学ホームページアドレス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

目 次

1	各種入学者選抜概要・スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	インターネット出願の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	筑波技術大学、各学部の目的・・・・・・・・・・・・・・・・	8
4	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）・・・・・・・・	8
5	一般選抜（前期日程）実施要項・・・・・・・・・・・・・・・・	10
1	募集人員・出願資格等	10
2	出願手続き	11
3	出願書類の提出方法	12
4	選抜方法	14
5	合格者の発表	20
6	追加合格等	20
6	学校推薦型選抜実施要項・・・・・・・・・・・・・・・・	21
1	募集人員・出願資格等	21
2	出願手続き	22
3	出願書類等の提出方法	23
4	選抜方法	24
5	合格者の発表	26
6	合格しなかった場合の受験について	26
7	総合型選抜実施要項・・・・・・・・・・・・・・・・	27
1	募集人員・出願資格等	27
2	出願手続き	28
3	出願書類の提出方法	29
4	選抜方法	30
5	合格者の発表	31
6	合格しなかった場合の受験について	31
8	社会人選抜実施要項・・・・・・・・・・・・・・・・	32
1	募集人員・出願資格等	32
2	出願手続き	33
3	出願書類等の提出方法	34
4	選抜方法	36
5	合格者の発表	37
6	合格しなかった場合の受験について	37
9	筑波技術大学までの交通機関・・・・・・・・・・・・・・・・	38
10	周辺地図・・・・・・・・・・・・・・・・	39
11	合格発表と入学手続き・・・・・・・・・・・・・・・・	40
12	入学者選抜にかかる情報開示・・・・・・・・・・・・・・・・	42

1 各種入学者選抜概要・スケジュール

【産業技術学部】

試験種 ＜詳細ページ＞		募集人員※		システム入 力・検定料 支払開始	出願期間 (最終日必着)	受験者 心得公表	試験日	合格発表	入学手続
		産業情報学科 (32名)	総合デザイン学科 (13名)						
一般選抜 ＜P.10＞		16名	6名	1/23(金)	1/26(月) ～ 2/4(水)	2/18(水)	2/25(水)	3/6(金)	3/9(月) ～ 3/13(金)
学校推薦 ＜P.21＞		高:16名 専:若干名	高:7名 専:若干名	10/30(木)	11/4(火) ～ 11/10(月)	11/25(火)	11/29(土)	12/5(金)	12/11(木) ～ 12/18(木)
総合型	第1回 ＜P.27＞	若干名	若干名	11/28(金)	12/1(月) ～ 12/9(火)	12/16(火)	12/20(土)	12/26(金)	1/8(木) ～ 1/15(木)
	第2回 ＜P.27＞	若干名	若干名	12/25(木)	1/5(月) ～1/9(金)	1/20(火)	1/24(土)	1/30(金)	2/5(木) ～ 2/12(木)
	社会人 ＜P.32＞	若干名	若干名	10/30(木)	11/4(火) ～ 11/10(月)	11/25(火)	11/29(土)	12/5(金)	12/11(木) ～ 12/18(木)

※ 高：高等学校，専：専攻科

※ 社会人は一般選抜及び総合型選抜（第1回・第2回・社会人選抜のすべて）を受験することができます。

【共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース】

試験種 ＜詳細ページ＞		募集人員	システム入 力・検定料 支払開始	出願期間 (最終日必着)	受験者 心得公表	試験日	合格発表	入学手続
		共生社会創成学科 聴覚障害コース (5名)						
一般選抜 ＜P.10＞		3名	1/23(金)	1/26(月) ～ 2/4(水)	2/18(水)	2/25(水)	3/6(金)	3/9(月) ～ 3/13(金)
学校推薦 ＜P.21＞		2名	10/30(木)	11/4(火) ～ 11/10(月)	11/25(火)	11/29(土)	12/5(金)	12/11(木) ～ 12/18(木)
総合型	社会人 ＜P.32＞	若干名	10/30(木)	11/4(火) ～ 11/10(月)	11/25(火)	11/29(土)	12/5(金)	12/11(木) ～ 12/18(木)

※ 社会人は、すべての入学者選抜を受験することができます。

(参考) 大学入学共通テスト

出願期間：9 月下旬～10 月上旬，受験票等発送：12 月中旬頃

試験日：令和 8 年 1 月 17 日(土)～1 月 18 日(日) (追・再試験は 1 月 24 日(土)～1 月 25 日(日))

※ 詳細は，大学入試センターから公表される「受験案内」を参照してください。

大学入試センター <https://www.dnc.ac.jp/>

受験についての注意事項

- (1) 受験者は，試験日程に従って指定された各試験等を全て受験してください。
指定された試験等を 1 つでも受験しなかった場合は，欠席扱いとなり，選考の対象外となります。
- (2) 「筑波技術大学受験票」はインターネット出願システムから印刷し，当日，持参してください。受験票を忘れた場合は，試験当日の試験開始前に試験実施本部に申し出てください。「筑波技術大学受験票」は，後日，入学手続きの際に必要となります。
- (3) 受験者に対する指示及び受験時の携行品は，本学のホームページで公表します。
- (4) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は，受験を認めません。なお，交通事故その他やむを得ない事情で遅刻した者は，試験実施本部へ申し出て指示を受けてください。
- (5) 試験妨害行為又は不正行為があったときは，直ちに退室を命じ，その行為後の受験は認めません。なお，試験後にこれらの行為が判明した場合には，合格や入学を取り消すことがあります。
- (6) 試験のための宿泊施設の斡旋は，行いません。
- (7) 合否結果の問い合わせには応じません。
- (8) 急病等に備え，健康保険証またはマイナ保険証(健康保険証の利用登録を行ったマイナンバーカード)を持参してください。
- (9) 志願者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合は，必ず事前に最終ページの「問い合わせ先」へご連絡ください。
- (10) 今後，本要項を含む入学者選抜に関して変更等があった場合は本学のホームページで公表します。

2 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。
インターネット出願システム入力・検定料・必要書類等の詳細については、必ずこの学生募集要項を確認して、不備のないように出願してください。

事前準備

事前準備

インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、プリンターなどを用意してください。

必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元に揃えるようにしておいてください。

証明写真（3か月以内に帽子などを着用せずに上半身正面を撮影した鮮明なもの）のデータを用意してください。

インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページからアクセス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

インターネット出願システム入力

STEP 1

画面の手順や留意事項を必ず確認しながら、必要事項を入力してください。

- ①新規登録，ログイン
- ②マイページの出願フォームに，1.志願者情報等，2.出身学校等，3.学歴等を入力
- ③検定料の支払い
- ④出願に必要な書類の印刷と郵送

検定料の支払い

STEP 2

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時にクレジットカードの種類を選択し、お支払いください。

【利用可能なクレジットカード】

VISA・Mastercard・JCB・AMEX・DINERS・DISCOVER

システム入力時に支払い完了

2 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、所定のコンビニエンスストアでお支払いください。

【利用可能なコンビニエンスストア】

セブンイレブン・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート

インターネット出願システム入力後，各コンビニ端末画面に従って必要な情報を入力し，内容を確認してから検定料を支払ってください。

ローソン・ミニストップ

- ▶「各種番号をお持ちの方」を選択
- ▶「お客様番号（11桁）」入力
- ▶マルチペイメントサービスを選択
- ▶「確認番号（6桁）」入力
- ▶支払い内容確認
- ▶発券された申込券（受付票）をレジへ持参し，検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り，試験終了まで大切に保管して下さい。

ファミリーマート

- ▶「代金支払い」（コンビニでお支払い）を選択
- ▶「お客様番号（11桁）」入力
- ▶「確認番号（6桁）」入力
- ▶支払い内容確認
- ▶発券された申込券（受付票）をレジへ持参し，検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り，試験終了まで大切に保管して下さい。

セブンイレブン・セイコーマート

- ▶レジで，「インターネット代金支払い」と伝える
- ▶払込票番号（13桁）もしくはオンライン決済番号（11桁）を伝える
- ▶レジで検定料を現金で支払う
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り，試験終了まで大切に保管して下さい。

必要書類の印刷と郵送

STEP 3

システム入力および検定料の支払いが完了した後にダウンロードした書類をカラー印刷し，その他の必要書類と合わせて，簡易書留・速達郵便で郵送してください。出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】に到着したものに限り受け付けます。受験票は，試験当日，忘れずに持参してください。

出願に必要な提出書類は，1回の出願につき，各1部必要です。この学生募集要項を確認し，準備してください。

出願書類提出用宛名シート（表面）

チェックリスト（裏面）などを印刷してください。

市販の角形2号封筒（24cm × 33.2cm）に貼り付けて作成してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

出願完了

インターネット出願は，Web上のインターネット出願システムに入力後，検定料を支払い，必要書類を郵送（提出）することで出願完了となります。必要書類を郵送（提出）するまで出願は完了していませんので，出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】をこの学生募集要項本文でよく確認して，余裕を持った出願を心がけてください。

(1) 事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。	
パソコン等の動作環境	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 Windows 環境の場合 •Google Chrome(最新版) •Mozilla Firefox(最新版) •Microsoft Edge(最新版) Mac 環境の場合 •Safari(最新版) •Google Chrome(最新版) •Mozilla Firefox(最新版)
メールアドレスの用意及びメールの設定	出願には、メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。@ad.tsukuba-tech.ac.jp ドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。
志願者本人写真データ (jpg ファイル:最大 500KB)	受験票等に使用する証明写真データ(出願前3ヶ月以内に撮影した正面, 上半身, 脱帽, 背景無しの鮮明なもの)が必要になりますので、用意してください。
サテライト会場の選択	産業技術学部为学校推薦型選抜, 社会人選抜及び一般選抜は, 全国各地に試験会場(サテライト会場)を設け, 入学者選抜を実施します。設置するサテライト会場については, 本学ホームページで公開しますので, インターネット出願システムで希望する会場を入力してください。 なお, 総合型選抜(第1回・第2回)及び共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コースの志願者については, 本学(つくば会場)において対面で実施します。
その他の必要書類	調査書や診断書など, インターネット出願システムから印刷する以外の紙媒体の書類を, 出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください(7ページ参照)。
角形2号封筒の用意	必要書類提出のために, 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。
様式印刷の用意 (プリンター, 用紙など)	インターネット出願システムから出力する様式類は, A4 サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので, カラープリンター及び印刷用紙(普通紙, PPC 用紙, OA 共通用紙, コピー用紙等)を用意してください。印刷条件に適合していれば, 公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません(個人情報の取り扱いには十分注意してください)。

(2) インターネット出願システム入力

インターネット出願システム入力期間内に、本学ホームページから、インターネット出願システムにアクセスし、ログイン（初回のみ新規登録作業が必要）して、出願に必要な情報を入力してください。出願期間よりも前から入力できますので、早めに入力手続きを済ませてください。

インターネット出願システム入力期間	
一般選抜	令和8年1月23日(金)10時00分 ～ 令和8年2月4日(水)16時00分
学校推薦型選抜	令和7年10月30日(木)10時00分 ～ 令和7年11月10日(月)16時00分
総合型選抜	【第1回】 令和7年11月28日(金)10時00分 ～ 令和7年12月9日(火)16時00分 【第2回】 令和7年12月25日(木)10時00分 ～ 令和8年1月9日(金)16時00分
社会人選抜	令和7年10月30日(木)10時00分 ～ 令和7年11月10日(月)16時00分

入力の手順	
システムにアクセス	本学ホームページから、インターネット出願システムにアクセスしてください。 https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html
システムに入力	入力画面に沿って、入力してください。 ・出願区分、志願学部（学科）、希望試験会場、志願者情報、証明写真 ・出身学校、出願資格、志望の動機（一般選抜（産業技術学部）及び学校推薦型選抜：600字以内、社会人選抜：1000字以内）、エントリーシート（一般選抜（共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース）・総合型選抜） ・学歴等 ※志願者連絡先は、提出書類に不備がある場合等の緊急連絡時に使用しますので、確実に連絡が取れる連絡先を入力してください。 ※顔写真データ（最大500KB）のアップロードもここで行います。
入力完了	入力が完了すると、検定料支払い画面に移行します。

(3) 検定料の支払い

検定料 17,000 円

- ※ 検定料支払いには、別途手数料がかかる場合があります。手数料は支払人負担となります。
- ※ 検定料支払いを完了しても、出願手続きは完了していません。引き続き、出願書類の印刷及び郵送を、出願期間内に必ず行ってください（7ページ参照）。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード	VISA/Mastercard/JCB/AMEX/DINERS/DISCOVER
コンビニエンスストア	セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート ※支払方法はコンビニエンスストアにて変更となる可能性がありますので、最新の情報は各店舗にご確認ください。

(4) 支払い後の手順

出願データの送信	検定料を支払い後、入力情報をよく確認の上、出願データを送信してください（送信後は、再び入力情報を編集することはできなくなりますので、必ず再確認をしてください）。
受験票等（PDF）の作成及び印刷	出願データの送信後、インターネット出願システム上で受験票等（PDF）の様式が作成されます。必ずシステム入力期間内に PDF 等の様式を出力・印刷してください。期間後は入力システムにログインすることはできません。

- ※ 受験票は、インターネット出願システムから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

(5) 出願書類等の送付

出願に際して提出する必要書類等は下記のとおりです。インターネット出願システムから、「宛名シート」と「チェックリスト」を印刷し、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に書類を封入し、封筒の表面に「宛名シート」、裏面に「チェックリスト」を貼付し、出願期間内に所定の郵便料金切手を貼付のうえ簡易書留・速達郵便で本学に送付してください。提出資料等のうち作品2点は、追跡(トラッキング)可能な方法で発払い(元払い)にて送付してください。

出願書類が本学に届き次第、インターネット出願システムに入力されたメールアドレス宛てに、書類到着の旨のメールを送信します。@ad.tsukuba-tech.ac.jpドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。

出願期間(必着)	提出書類等
一般選抜 令和8年1月26日(月)～2月4日(水)	【全員】 調査書, 聴覚障害に関する診断書, 共通テスト成績請求チケット(大学入学共通 テスト出願サイトのマイページから印刷した もの) 【希望者のみ】 入学資格に関する状況報告書
学校推薦型選抜 令和7年11月4日(火)～11月10日(月)	【全員】 調査書, 推薦書, 聴覚障害に関する診断書 【産業技術学部総合デザイン学科志願者のみ】 作品2点, 作品提出シート2点 【希望者のみ】 入学資格に関する状況報告書
総合型選抜 【第1回】 令和7年12月1日(月)～12月9日(火) 【第2回】 令和8年1月5日(月)～1月9日(金)	【全員】 調査書, 聴覚障害に関する診断書 【希望者のみ】 入学資格に関する状況報告書
社会人選抜 令和7年11月4日(火)～11月10日(月)	【全員】 調査書, 聴覚障害に関する診断書 【産業技術学部総合デザイン学科志願者のみ】 作品2点, 作品提出シート2点 【希望者のみ】 入学資格に関する状況報告書

※婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本(写し可)を添付してください。

※ある試験に出願し、合格者とならなかった者が別の試験に出願する場合、上記出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」及び「入学資格に関する状況報告書」については、再度提出する必要はありません。「入学資格に関する状況報告書」の内容については、本学ホームページからご確認ください。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

※提出書類の詳細は、各試験の「出願書類」の項で確認してください。

※外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」まで問い合わせてください。

3 筑波技術大学、各学部の目的

1. 筑波技術大学の目的

筑波技術大学は、聴覚・視覚障害者のための高等教育機関として個々の学生の障害や個性に配慮しつつ、障害を補償した教育を通じて、幅広い教養と専門的な職業能力を合わせもつ専門職業人を養成し、両障害者の社会的自立と社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法を開発し障害者教育の改善に資することを目的としています。

2. 産業技術学部の目的

産業技術学部は、聴覚障害者を対象とし、その教育を通して社会の各分野においてリーダーとして貢献できる人材を育成することにより、聴覚障害者の社会的地位を向上させるとともに、技術革新が進む情報社会の中で十分に活躍し、社会全体の環境整備に貢献できる専門職業人を育てていくことを目的としています。

3. 共生社会創成学部の目的

聴覚障害者及び視覚障害者を対象とし、情報アクセシビリティに関する情報科学的な知識と、社会と多様なマイノリティの関係に関する社会的な知識を身に付けることができる教学を提供し、ダイバーシティ&インクルージョンをより一層推進する役割を担うことができる人を育てていくことを目的としています。

4 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

〈産業技術学部〉

産業技術学部は工学系とデザイン系の専門分野を持つ学部であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有していると共に、支援技術等の新しい分野に挑戦する意欲を持っている人
2. 工学的な事柄に興味を持ち、積極的に学修に取り組む意欲を持っている人、又はデザインに関して基礎的な表現力や発想力、感性、創造性を備えた人
3. 技術者又はデザイナーになりたいという目的意識を持っている人
4. 将来に対する目標を持ち、共生社会の構築に参画貢献しようとする意志を持っている人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・各分野の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・他の人々との関わり合いの中でのコミュニケーション能力

■ 産業情報学科

産業情報学科は、情報科学、機械工学、建築学及び支援技術に関する分野を学ぶ教育課程であり、次のような人を求めています。

1. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学の知識・技術を応用し、共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心をもち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学に関連した知識・技術に興味をもって主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかり協働しながら、ものづくりや新たな支援システムの提案

等に取り組む意欲を有する人

4. 大学での学修に必要な基礎学力と、ものづくりや支援技術に関わる論理的思考力または数学的思考力を有する人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・理数系、情報技術の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・協調性、コミュニケーション能力

■ 総合デザイン学科

総合デザイン学科は、クリエイティブデザイン学（情報デザイン学、グラフィックデザイン学、プロダクトデザイン学）、支援技術学（アクセシブルデザイン学）に関する分野を学ぶ学科であり、次のような人を求めています。

1. デザイン学や支援技術学を通じて共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心を持ち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. デザイン学や支援技術学に関連した知識・技術に興味を持って主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかりながら、クリエイティブ活動に取り組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、デザインや造形、美術に関する基礎的な技術力又は思考力を有する人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・デザイン系の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・協調性、コミュニケーション能力

〈共生社会創成学部〉

■ 共生社会創成学科聴覚障害コース

共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コースは、情報保障、情報通信技術に関する情報科学と人権やマイノリティと社会の関係に関する障害社会学に関連した分野を学ぶ教育課程であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有するとともに、情報保障に関する文理融合的な知識を学ぼうとする意欲のある人
2. 障害者の社会参加や情報アクセシビリティに関連した知識・技術に興味を持ち、積極的に学修に取り組む意志を持つ人
3. 人々と社会の間に存在する様々な障壁を理解し、社会の仕組みや制度の変革に向けて主導する意欲のある人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・障害社会学、情報科学の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・協調性、コミュニケーション能力

5 一般選抜（前期日程）実施要項

一般選抜は入学定員を分割した分離・分割方式により、大学入学共通テストを課す一般選抜(前期日程)を実施します。なお、一般選抜(後期日程)については、実施しません。

1. 募集人員・出願資格等

実施学部 ・学科等名	産業技術学部		共生社会創成学部
	産業情報学科	総合デザイン学科	共生社会創成学科 聴覚障害コース
募集人員	16名	6名	3名
出願資格	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、令和8年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目を受験した者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとしします。 ※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル (1) 特別支援学校高等部・高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 ※ 特別支援学校は学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの カ 学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力		

	があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの ※上記出願資格の力又はキによる出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、下記に照会してください。 申請期間 令和7年9月10日(水)～9月12日(金) 大学入学共通テスト終了後、申請が必要となった場合は、下記へ照会のうえ、期間内に申請してください。 申請期間 令和8年1月21日(水)～1月23日(金) ※出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。
選抜方法等	令和8年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の成績と本学が行う教科・科目に係る個別テスト等の結果を総合して、合格者を決定します。
出願期間	令和8年1月26日(月)～2月4日(水)(必着)
試験日	令和8年2月25日(水)
合格発表日	令和8年3月 6日(金)10時00分
その他	(1) 身体障害者福祉法第15条の指定医師による「聴覚障害に関する診断書(本学所定様式)」を提出してください。また、希望者は「入学資格に関する状況報告書(本学所定様式)」を診断書とあわせて提出してください。 (2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に問い合わせしてください。

2. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の一般選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、3ページから7ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(2) 手続期間

インターネット出願システムの入力 及び検定料(17,000円)支払期間	令和8年1月23日(金)10時00分 ～2月 4日(水)16時00分
出願期間(簡易書留・速達郵便)	令和8年1月26日(月) ～2月 4日(水)(必着)

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

書 類	摘 要
1 調査書(全員)	(1) 出願資格(1)から(3)により出願する者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む。)は、調

		査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。 また、合格証書の写し又は合格証明書も併せて提出してください。 なお、この合格者で特別支援学校、高等学校、中等教育学校に在学したことがある者は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。 (3)文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者は、成績証明書及び修了を証明する書類をもって調査書に代えることができます。 (4)外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。 (5)指導要録等の保存期間の終了及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。
2	共通テスト成績請求チケット(全員)	本学では「チケット方式」を採用しています。大学入試センターの共通テスト出願サイトから、入試区分「国公立前期日程用」の成績請求チケットをダウンロードのうえA4サイズで印刷し、提出してください。
3	聴覚障害に関する診断書(全員) 注)一度提出した場合は、再提出不要	本学所定の用紙を用いて、身体障害者福祉法第15条の指定医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
4	入学資格に関する状況報告書(希望者のみ) 注)一度提出した場合は、再提出不要	入学資格を確認するための補足資料として、志願者の現在までの状況を具体的に記入していただくもので、提出は任意です。希望者のみ、本学所定の用紙を用いて、志願者本人または保護者など、本人の状況を十分に把握している方が作成し、提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」まで問い合わせてください。

3. 出願書類の提出方法

(1) 出願書類の提出期間

令和8年1月26日(月)から2月4日(水)まで(必着)

出願書類は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付し、提出期間内に所定の郵便料金切手を貼付のうえ簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。郵便事情等を考慮し十分余裕をもって発送してください。

(2) 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。出願書類が期間内に本学に到着し、提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有すること

が確認された時点で出願手続き完了となります。

- ② 一般選抜(前期日程)の教科・科目に係る個別テストでは、複数学部・学科間において最大2学部3学科まで出願することができます(詳細は18ページ参照)。複数学部・学科へ出願する場合は、インターネット出願システムの指示に従い、所定の欄を選択してください。
- ③ 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されます。システム入力期間後はダウンロード不可となりますので、必ずシステム入力期間内に印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ④ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ⑤ 令和8年度入学選抜の学校推薦型選抜、社会人選抜又は総合型選抜を受験し、合格者とならなかった者が一般選抜(前期日程)に出願する場合は、上記出願書類のうち、「3 聴覚障害に関する診断書」及び「4 入学資格に関する状況報告書」については、提出する必要はありません。
- ⑥ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。
- ⑦ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ⑧ 出願登録及び提出書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑨ エントリーシート(共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース)は、志願者本人が作成してください。虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消す場合があります。
- ⑩ 大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験していない者は、出願資格がありません。出願にあたっては、本学が指定した「大学入学共通テストの利用教科・科目(15ページ及び17ページ)」を必ず確認のうえ、出願してください。

大学入学共通テストにおいて志願する各学科の指定する教科・科目を受験していないことが、出願書類受理後に判明した場合は、『出願無資格者』として取り扱います。

この場合においては、振込・支払に係る手数料を除く検定料を返還します。返還手続きの詳細については、後日、連絡します。

- ⑪ 過年度の大学入試センター試験・大学入学共通テストの成績は、利用することはできません。
- ⑫ 国立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。
なお、同一試験日程内の併願(「前期-前期」、「後期-後期」)はできません。
- ⑬ 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の「後期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。
- ⑭ 他の国公立大学(独自日程で入学選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の学校推薦型選抜又は総合型選抜等合格者は、本学又は他の国公立大学の一般選抜を受験してもその合格者とはなりません。

ただし、特別の事情があり、学校長を経由して「推薦入学辞退願」又は「入学辞退届」を提出し、令和8年2月18日(水)までに辞退を許可された場合は、この限りではありません。

(4) 受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害(聴覚障害以外)等のために、受験上の配慮を希望する場合は、最終ページの「問い合わせ先」へ事前に相談のうえ、令和8年1月6日(火)までに下記①~③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へ相談してください。受験上の配慮事項シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

①受験上の配慮事項記入シート

- ②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
 ③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー(大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合)

(5) 受験者心得について

令和8年2月18日(水)に受験者心得を本学ホームページで公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

(6) 受験会場について

インターネット出願システムに入力された内容をもとに、サテライト会場を決定します。令和8年2月18日(水)に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページに公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

4. 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目の成績と本学が行う教科・科目に係る個別テスト等の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1) 一般選抜(前期日程)の実施教科・科目等と配点【産業技術学部】

科目名等 学部・学科		大学入学共通テスト（注1）		教科・科目に係る個別テスト						合 計
		国 語 （必須）	選択科目	数 学	総合問題	小論文	プレゼン テーション	面 接	書類審査	
産業 技術 学部	産 業 情 報 学 科	200	150	選択科目（注2）		—	—	200	50	1000
			400	400						
	総合デザイン学科	200	150	—	400	—	—	200	50	1000
摘 要		数 学：数学Ⅰ，数学A，数学Ⅱを出題範囲とする。 総合問題（産業情報学科）： 高校卒業程度までの学力を基盤とした，理工系の論理的思考力，判断力等を評価する問題を課す。 総合問題（総合デザイン学科）： 高校卒業程度までの学力を基盤とした，デザイン系の論理的思考力，判断力等を評価する問題を課す。 面 接：将来に対する心構え，コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など），人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。 書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき，基礎的な知識に加え，思考力・判断力・表現力について調査書等により審査を行う。								

(注1) 大学入学共通テストの配点は，上記の配点に換算します。

(注2) 産業情報学科志願者は，数学・総合問題のうち1科目または2科目を選択してください。2科目を選択し受験した場合，科目ごとに比較・合否判定し，高順位となる科目を合否判定科目とします。

※ 面接は一人ずつ個別に行い，音声・手話・筆談などの方法は問いません。

大学入学共通テストの利用教科・科目名

学部・学科名 及び募集人員		大学入学共通テストの利用教科・科目名（注3）		
		教 科	科 目 名 等	
産 業 技 術 学 部	産業情報 学科 16名	国 語	「国語」（近代以降の文章）	必須
		数 学	①「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」 ②「数学Ⅱ，数学B，数学C」	これらの科目から 1科目選択
		理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」	
		外国語	「英語」	
		情 報	「情報Ⅰ」	
		【計2教科2科目】		
	総合デザ イン学科 6名	国 語	「国語」（近代以降の文章）	必須
		地理歴史	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」	これらの科目から1科目選択
		公 民	「公共，倫理」「公共，政治・経済」 「地理総合/歴史総合/公共」	
		数 学	①「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」 ②「数学Ⅱ，数学B，数学C」	
		理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	
		外国語	「英語」	
		情 報	「情報Ⅰ」	
		【計2教科2科目】		

- （注3）① 国語は、「近代以降の文章」分野のみを利用します〔必須〕。
- ② 外国語（英語）のリスニングの成績は，利用しません。
- ③ 必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は，得点の高い科目を利用します。
- ④ 地理歴史，公民及び理科において2科目を受験している場合は，第1解答科目の成績を採用します。
- ⑤ 数学において①，②のグループの両方を受験した場合は，高得点の科目の成績を採用します。
- ⑥ 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は，出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」，「公共」）のうち，いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。ただし，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- ⑦ 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は，出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち，いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。

(2)一般選抜（前期日程）の実施教科・科目等と配点【共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース】

学部・学科 科目名等	大学入学共通テスト（注1）		教科・科目に係る個別テスト						合 計
	選択科目①	選択科目②	数 学	総合問題	小論文	プレゼンテーション	面 接	書類審査	
共生社会創成学部 共生社会創成学科 聴覚障害コース	150	150	—	—	200	300	150	50	1000
摘 要	小論文：日本語の基礎的な能力（読解力、表現力・表記力）、資料等の読解力及び論理的思考力をみる。 プレゼンテーション：探求意欲、取組の専門性、入学後の教育内容との関連性、発展性、プレゼンテーション力をみる。 面接：将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。 書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について調査書等により審査を行う。								

（注1） 大学入学共通テストの配点は、上記の配点に換算します。

※プレゼンテーション：関心をもって積極的に取り組んだ令和5年4月以降の活動のうち、

- (1) 入学後の学びにつながる活動の内容
- (2) (1) の中で特に力を入れた取り組みの具体例（成果獲得に向けた努力のプロセスを含む）
- (3) 本学で学びたいこと

を説明していただきます。

- ・プレゼンテーションの内容について、本学所定のエントリーシートに記入し、出願時に提出してください。
- ・試験当日に、エントリーシートの「これまでの活動」及び「活動実績」に記載した事項に基づき、成果物（活動の記録や写真等）やスライドなどのプレゼンテーション資料を提示しながら、7分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

※プレゼンテーションと面接は、一人ずつ個別に時間を分けて実施する予定です。

なお、音声・手話・筆談などの方法は問いません。

大学入学共通テストの利用教科・科目名

学部・学科等名 及び募集人員		大学入学共通テストの利用教科・科目名（注2）	
		教 科	科 目 名 等
共生社会創成学部	聴覚障害コース 共生社会創成学科 3 名	国 語	「国語」（近代以降の文章）
		地理歴史	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」
		公 民	「公共，倫理」「公共，政治・経済」 「地理総合/歴史総合/公共」
		数 学	①「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」 ②「数学Ⅱ，数学B，数学C」
		理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」
		外国語	「英語」
		情 報	「情報Ⅰ」

これらの科目から2科目選択

これらの科目から2科目選択

- （注2）① 国語は、「近代以降の文章」分野のみを利用します。
- ② 外国語（英語）のリスニングの成績は，利用しません。
- ③ 必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は，得点の高い科目を利用します。
- ④ 地理歴史，公民及び理科において2科目を受験している場合は，第1解答科目の成績を採用します。
- ⑤ 数学において①，②のグループの両方を受験した場合は，高得点の科目の成績を採用します。
- ⑥ 「地理総合/歴史総合/公共」を選択する場合は，出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」，「公共」）のうち，いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。ただし，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- ⑦ 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は，出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち，いずれか2つの出題範囲を選択解答してください。

(3) 学部・学科間における複数出願

一般選抜(前期日程)の教科・科目に係る個別テストでは、産業技術学部、共生社会創成学部の学部間で第2志望まで指定して出願することができます。また、産業技術学部における教科・科目に係る個別テストでは、学科間で第2志望まで指定して出願することができます。なお、複数の学部・学科に出願した場合は、それぞれの実施教科・科目等をすべて受験する必要があります。

このことにより、最大2学部3学科まで出願することが可能です。ただし、以下の表に記載されていないパターンを指定することはできません。

産業技術学部産業情報学科を第1志望とする出願パターン

パターン	第1志望	第2志望	第3志望
①	(産)産業情報学科	(産)総合デザイン学科	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース
②	(産)産業情報学科	(産)総合デザイン学科	なし
③	(産)産業情報学科	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	なし
単願	(産)産業情報学科	なし	なし

産業技術学部総合デザイン学科を第1志望とする出願パターン

パターン	第1志望	第2志望	第3志望
①	(産)総合デザイン学科	(産)産業情報学科	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース
②	(産)総合デザイン学科	(産)産業情報学科	なし
③	(産)総合デザイン学科	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	なし
単願	(産)総合デザイン学科	なし	なし

共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コースを第1志望とする出願パターン

パターン	第1志望	第2志望	第3志望
①	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	(産)産業情報学科	(産)総合デザイン学科
②	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	(産)総合デザイン学科	(産)産業情報学科
③	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	(産)産業情報学科	なし
④	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	(産)総合デザイン学科	なし
単願	(共)共生社会創成学科 聴覚障害コース	なし	なし

(産)：産業技術学部 (共)共生社会創成学部

(1) 一般選抜(前期日程)の日程 (注1)

日 時 学部・学科	令和8年2月25日(水)							
	9:15	10:15	10:45	11:15	12:30	14:00	14:30	18:00
産業技術学部 産業情報学科	総合問題 (90分)		休憩		数学 (90分)	休憩	面接	
産業技術学部 総合デザイン学科	総合問題 (90分)		休憩		面接			
共生社会創成学部 共生社会創成学科 聴覚障害コース	小論文 (60分)	休憩	プレゼンテーション・面接					
複数学部・学科へ 出願する場合 (注2)	総合問題 小論文 (120分)		休憩		数学 (90分)	休憩	プレゼンテーション 面接	
					プレゼンテーション 面接			

(注1) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

また、上記の日程は出願状況等により変更となる可能性があります。

(注2) 複数学部・学科へ出願する場合、各試験時間内に志望学部・学科の試験を組み合わせで試験を受けます。日程や詳細については、受験者心得と併せて通知します。

5. 合格者の発表(40ページ参照)

令和8年3月6日(金)10時00分

6. 追加合格等

(1) 入学手続終了後、入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格者の決定を行います。

追加合格者へは、令和8年3月30日(月)に直接電話等で連絡し、本人の入学意思を確認しますので、合格者とならなかった者は、所在を明らかにしておいてください。

また、さらに欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(2) 第1志望又は第2志望の学科に欠員が生じた場合

第2志望又は第3志望で合格した者においては、本人の意思を確認した上で、第1志望又は第2志望の学科の合格者とすることがあります。

6 学校推薦型選抜実施要項

1. 募集人員・出願資格等

実施学部・ 学科等名		産業技術学部		共生社会創成学部
		産業情報学科	総合デザイン学科	共生社会創成学科 聴覚障害コース
募集 人員	高等 学校	16名	7名	2名
	専攻科	若干名	若干名	若干名
出願資格		次の(1)～(3)の資格の全てを満たす者で、特別支援学校長又は高等学校長(中等教育学校長を含む。以下同じ。)が責任を持って推薦できる者としてします。 (1) 対象(産業技術学部においてはア～エ、共生社会創成学部においてはオ～クのいずれかに該当する者) 《産業技術学部》 ア) 令和8年3月31日までに特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者 イ) 令和8年3月31日までに特別支援学校又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専攻科を修了見込みの者 ウ) 令和7年3月以降に特別支援学校の高等部本科を卒業した者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者 エ) 令和7年3月以降に特別支援学校又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専攻科を修了した者 《共生社会創成学部》 オ) 令和8年3月31日までに特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者 カ) 令和8年3月31日までに特別支援学校又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専攻科を修了見込みの者 キ) 特別支援学校の高等部本科を卒業した者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者 ク) 特別支援学校又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の専攻科を修了した者 ※ 特別支援学校は学校教育法等の一部を改正する法律(平成18年法律第80号)第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。 (2) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの ※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル		

	(3) 人物及び学力ともに優れ、本学の志望学科の教育に適性を有する者 評定平均値が5段階評価で概ね3.0以上を出願の目安とします。
選抜方法等	特別支援学校長又は高等学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書及び推薦書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査（産業技術学部のみ）」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。
出願期間	令和7年11月 4日(火) ～ 10日(月)(必着)
試験日	令和7年11月29日(土)
合格発表日	令和7年12月 5日(金) 10時00分
その他	(1) 身体障害者福祉法第15条の指定医師による「聴覚障害に関する診断書（本学所定様式）」を提出してください。また、希望者は「入学資格に関する状況報告書（本学所定様式）」を診断書とあわせて提出してください。 (2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に問い合わせてください。

※「高等学校」及び「専攻科」については次のとおりです。

高等学校：特別支援学校の高等部、高等学校、中等教育学校

専攻科：特別支援学校又は高等学校の専攻科

2. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の学校推薦型選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類等は、3ページから7ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(2) 手続期間

インターネット出願システムの入力 及び検定料(17,000円)支払期間	令和7年10月30日(木)10時00分 ～11月10日(月)16時00分
出願期間(簡易書留・速達郵便)	令和7年11月 4日(火) ～11月10日(月)(必着)

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

書 類 等		摘 要
1	調査書(全員)	(1) 特別支援学校、高等学校、中等教育学校を卒業(修了)見込みの者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、特別支援学校又は高等学校の専攻科を修了見込みの者は、特別支援学校又は高等学校専攻科の調査書及び特別支援学校高等部本科又は高等学校の調査書を提出してください。 (2) 被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明

		書、卒業(修了)見込証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。
2	作品2点及び作品提出シート2点 (総合デザイン学科志願者のみ)	(1)令和5年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点(デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品)及び、作品ごとに作品提出シートを作成し、提出してください。作品提出シートは、本学ホームページから用紙をダウンロードして作成してください。 (2)志願者本人が作成し、自筆で記述してください。 (3)虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消すことがあります。
3	推薦書(全員)	本学所定の用紙を用いて、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
4	聴覚障害に関する診断書(全員)	本学所定の用紙を用いて、身体障害者福祉法第15条の指定医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
5	入学資格に関する状況報告書(希望者のみ)	入学資格を確認するための補足資料として、志願者の現在までの状況を具体的に記入していただくもので、提出は任意です。希望者のみ、本学所定の用紙を用いて、志願者本人または保護者など、本人の状況を十分に把握している方が作成し、提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」まで問い合わせてください。

3. 出願書類等の提出方法

(1) 出願書類等の提出期間

令和7年11月4日(火)から11月10日(月)まで(必着)

出願書類は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付し、提出期間内に所定の郵便料金切手を貼付のうえ簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。郵便事情等を考慮し十分余裕をもって発送してください。なお作品2点は、追跡(トラッキング)可能な方法で発払い(元払い)にて送付してください。

(2) 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。出願書類が期間内に本学に到着し、提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されます。システム入力期間後はダウンロード不可となりますので、必ずシステム入力期間内に印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十

分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。

- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。ただし、総合デザイン学科志願者のみ、提出された作品を、試験終了後に郵送で返却いたします。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)への出願は、1つの大学・学部に限ります。

(4) 受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害(聴覚障害以外)等のために、受験上の配慮を希望する場合は、最終ページの「問い合わせ先」へ事前に相談のうえ、令和7年10月2日(木)までに下記①～③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へ相談してください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ① 受験上の配慮事項記入シート
- ② 医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー(大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合)

(5) 受験者心得について

令和7年11月25日(火)に受験者心得を本学ホームページで公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

(6) 受験会場について

インターネット出願システムに入力された内容をもとに、サテライト会場を決定します。令和7年11月25日(火)に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページに公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

4. 選抜方法

出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書及び推薦書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1)学校推薦型選抜の実施教科・科目等

①高等学校卒業見込者対象

科目名等 学部・学科等名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術 学部	産業情報学科	200	250	350	－	200	1000
	総合デザイン学科	200	300	－	300	200	1000
共生社会 創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	200	300	－	－	500	1000

②専攻科修了見込者対象

科目名等 学部・学科等名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術 学部	産業情報学科	100	250	350	－	300	1000
	総合デザイン学科	100	300	－	300	300	1000
共生社会 創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	100	300	－	－	600	1000

書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書及び推薦書等により審査を行う。

小論文：日本語の基礎的な能力（読解力、表現力・表記力）、資料等の読解力及び論理的思考力をみる。

適性検査：文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。

実技検査：デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。

面接（産業技術学部）：

将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。

面接（共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース）：

指定課題に対する説明や質疑応答を通して、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）、入学後の教育内容との関連性、発展性をみる。

※ 実技検査：令和5年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）と、その画像と説明文を作品ごとにまとめ作品提出シート（本学所定）を出願時に提出し、試験当日に作品2点についてあわせて5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

作品が電子データの場合は、USB フラッシュメモリや書込み式ディスクメディア等で提出してくだ

さい。作品の送付が困難な場合は、作品の特徴や細部までを説明できる写真等での代用を認めます。共同作品の場合は、受験者本人が担当した部分分かるように説明してください。作品は試験終了後に返却します。

説明に使用したい関連作品や資料などがあれば、自作に限り試験室への持ち込みを認めます。評価の参考にします。関連作品や資料を提示する際は、試験室にある大型モニタ等の表示機器と実物投影機を使用することができます。関連作品や資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。また、持ち込み機器は、HDMI 端子で大型モニタ等の表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。

実技検査はオンラインで実施されるため、カメラ越しでの説明になります。また、提出された作品は受験者の手元にはありません。作品の画像や説明文の提示などを積極的に行い、分かりやすく説明してください。

※ 面接（共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース）では、冒頭で指定課題（障害社会学に関わる内容など）に対する説明を求めます。なお、指定課題については、出願期間終了後にメールにて送付します。

※ 実技検査と面接は、一人ずつ個別に行い、音声・手話・筆談などの方法は問いません。

(2) 学校推薦型選抜の日程

日 時 学部・学科等名		令和7年11月29日（土）					
		9:00	10:20	10:50	12:20	13:20	18:00
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	適性検査	休憩	面接	
	総合デザイン学科	小論文		実技検査、面接		実技検査、面接	
共生社会創成学部	共生社会創成学科聴覚障害コース	小論文		面接		面接	

※ 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

なお、休憩時間は前後する可能性がありますので、ご注意ください。

5. 合格者の発表(40ページ参照)

令和7年12月5日(金) 10時00分

※ 学校推薦型選抜の合格者で入学手続きを済ませた方は、その後行われる本学及び他大学・学部の入学者選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません(特別な事情があり、学校長を経由して「推薦入学辞退願」を提出し、令和8年2月18日(水)までに辞退を許可された場合を除く)。

6. 合格しなかった場合の受験について

学校推薦型選抜に合格しなかった者は、総合型選抜、一般選抜(前期日程)に出願することができます。

ただし、一般選抜(前期日程)に出願する場合は、令和8年度大学入学共通テストの受験が必要となります。なお、本学の総合型選抜や一般選抜(前期日程)に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」及び「入学資格に関する状況報告書」については、再度、提出する必要はありません。

7 総合型選抜実施要項

1. 募集人員・出願資格等

実施学部 ・学科名	産業技術学部	
	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
出願資格	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものであります。 ※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル (1) 特別支援学校高等部・高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 ※ 特別支援学校は学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの カ 学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの	

	※上記出願資格の力又はキによる出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、下記に照会してください。 申請期間 令和7年11月5日(水)～11月7日(金) ※出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」にしてください。
選抜方法等	大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「プレゼンテーション」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。
出願期間	第1回 令和7年12月1日(月)～12月9日(火)(必着) 第2回 令和8年1月5日(月)～1月9日(金)(必着)
試験日	第1回 令和7年12月20日(土) 第2回 令和8年1月24日(土)
合格発表日	第1回 令和7年12月26日(金) 10時00分 第2回 令和8年1月30日(金) 10時00分
その他	(1) 身体障害者福祉法第15条の指定医師による「聴覚障害に関する診断書(本学所定様式)」を提出してください。また、希望者は「入学資格に関する状況報告書(本学所定様式)」を診断書とあわせて提出してください。 (2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、本学に問い合わせてください。

2. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の総合型選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、3ページから7ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(2) 手続期間

	第1回	第2回
インターネット出願システムの入力及び検定料(17,000円)支払期間	令和7年11月28日(金)10時00分～12月9日(火)16時00分	令和7年12月25日(木)10時00分～令和8年1月9日(金)16時00分
出願期間(簡易書留・速達郵便)	令和7年12月1日(月)～12月9日(火)(必着)	令和8年1月5日(月)10時00分～1月9日(金)(必着)

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

書 類	摘 要
1 調査書(全員)	(1) 文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業(修了)見込証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。

2	聴覚障害に関する診断書(全員) 注) 一度提出した場合は、再提出不要	本学所定の用紙を用いて、身体障害者福祉法第15条の指定医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
3	入学資格に関する状況報告書(希望者のみ) 注) 一度提出した場合は、再提出不要	入学資格を確認するための補足資料として、志願者の現在までの状況を具体的に記入していただくもので、提出は任意です。希望者のみ、本学所定の用紙を用いて、志願者本人または保護者など、本人の状況を十分に把握している方が作成し、提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」まで問い合わせてください。

3. 出願書類の提出方法

(1) 出願書類の提出期間

【第1回】令和7年12月1日(月)から12月9日(火)まで(必着)

【第2回】令和8年1月5日(月)から1月9日(金)まで(必着)

出願書類等は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付し、提出期間内に所定の郵便料金切手を貼付のうえ簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。郵便事情等を考慮し十分余裕をもって発送してください。

(2) 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。出願書類が期間内に本学に到着し、提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されます。システム入力期間後はダウンロード不可となりますので、必ずシステム入力期間内に印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑦ エントリーシートは、志願者本人が作成してください。虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消す場合があります。

(4) 受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害(聴覚障害以外)等のために、受験上の配慮を希望する場合は、最終ページの「問い合わせ先」へ事前に相談のうえ、以下①～③の書類を提出期限までに提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へ相談して

ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

①受験上の配慮事項記入シート

②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー

③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合）

○提出期限

【第1回】令和7年10月29日(水)まで

【第2回】令和7年12月10日(水)まで

(5)受験者心得について

受験者心得を下記日程で本学ホームページに公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

【第1回】令和7年12月16日(火)

【第2回】令和8年 1月20日(火)

(6)受験会場について

総合型選抜(第1回・第2回)は、サテライト会場は設けず本学(つくば会場)において対面で実施します。

4. 選抜方法

大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「プレゼンテーション」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1)総合型選抜の実施教科・科目等

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	プレゼンテーション	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	500	200	1000
	総合デザイン学科	100	200	500	200	1000

書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書等により審査を行う。

小論文：日本語の基礎的な能力(読解力, 表現力, 表記力), 資料等の読解力及び論理的思考力をみる。

プレゼンテーション：探求意欲, 取組の専門性, 希望する分野の教育内容との関連性, 入学後の発展性, プレゼンテーション力をみる。

面接：将来に対する心構え, コミュニケーション能力(質問に対する回答の論理性など), 人物(アドミッション・ポリシーへの適合性など)をみる。

※ プレゼンテーション：関心をもって積極的に取り組んだ令和5年4月以降の活動のうち、

(1) 希望するコースで入学後の学びにつながる活動の内容

(2) (1)の中で特に力を入れた取り組みの具体例(成果獲得に向けた努力のプロセスを含む)

(3) 本学で学びたいこと

を説明していただきます。

・プレゼンテーションの内容について、本学所定のエントリーシートに記入し、出願時に提出してください。

- ・試験当日に、エントリーシートの「これまでの活動」及び「活動実績」に記載した事項に基づき、成果物(制作した作品や図面、活動の記録や写真、プログラム等)やスライドなどのプレゼンテーション資料を提示しながら、7分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。
 - ・必要に応じて、試験室の大型モニタ等の表示機器と実物投影機を使用できます。
 - ・説明資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。HDMI 端子で表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。
- ※ プレゼンテーションと面接は時間を分けて、一人ずつ実施する予定です。
なお、音声・手話・筆談などの方法は問いません。

(2)総合型選抜の日程

日 時 学部・学科名		【第1回】 令和7年12月20日(土) 【第2回】 令和8年 1月24日(土)				
		9:30	10:50	11:20	12:30	13:30
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	プレゼンテーション, 面接	休憩	プレゼンテーション, 面接
	総合デザイン学科	小論文		プレゼンテーション, 面接		プレゼンテーション, 面接

- ※ 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。
指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
なお、休憩時間は前後する可能性がありますので、ご注意ください。

5. 合格者の発表(40ページ参照)

【第1回】 令和7年12月26日(金) 10時00分

【第2回】 令和8年 1月30日(金) 10時00分

- ※ 総合型選抜の合格者で入学手続きを済ませた方は、その後行われる本学及び他大学・学部の入学者選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません(特別な事情があり、学校長を経由して「入学辞退届」を提出し、令和8年2月18日(水)までに辞退を許可された場合を除く)。

6. 合格しなかった場合の受験について

総合型選抜に合格しなかった者は、一般選抜(前期日程)に出願することができます(第1回総合型選抜に合格しなかった者は、第2回総合型選抜にも出願することができます)。

ただし、一般選抜(前期日程)に出願する場合は、令和8年度大学入学共通テストの受験が必要となります。なお、本学の第2回総合型選抜、一般選抜(前期日程)に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」及び「入学資格に関する状況報告書」については、再度、提出する必要はありません。

8 社会人選抜実施要項

1. 募集人員・出願資格等

実施学部 ・学科等名	産業技術学部		共生社会創成学部
	産業情報学科	総合デザイン学科	共生社会創成学科 聴覚障害コース
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、令和8年3月31日現在において満20歳に達し、次の各号のいずれかに該当する者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものであります。 ※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル (1) 特別支援学校高等部・高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ※ 特別支援学校は学校教育法等の一部を改正する法律(平成18年法律第80号)第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当する者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号) オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。) カ 学校教育法(昭和22年法律第28号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 ※上記出願資格の力又はキによる出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、下記に照会してください。 申請期間 令和7年9月10日(水)～9月12日(金)		

	※出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。
選抜方法等	大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査（産業技術学部のみ）」及び「面接」の結果を総合して、合格者を決定します。
出願期間	令和7年11月 4日(火) ～ 10日(月)(必着)
試験日	令和7年11月29日(土)
合格発表日	令和7年12月 5日(金) 10時00分
その他	(1) 身体障害者福祉法第15条の指定医師による「聴覚障害に関する診断書（本学所定様式）」を提出してください。また、希望者は「入学資格に関する状況報告書（本学所定様式）」を診断書とあわせて提出してください。 (2) 聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に問い合わせてください。

2. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の社会人選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、3ページから7ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(2) 手続期間

インターネット出願システムの入力 及び検定料(17,000円)支払期間	令和7年10月30日(木)10時00分 ～11月10日(月)16時00分
出願期間(簡易書留・速達郵便)	令和7年11月 4日(火) ～11月10日(月)(必着)

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

書 類 等		摘 要
1	調査書(全員)	(1) 特別支援学校(学校教育法等の一部を改正する法律(平成18年法律第80号)第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。)高等部を卒業した者、高等学校を卒業した者及び中等教育学校を卒業した者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む。)は、調査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。また、合格証書の写し又は合格証明書も併せて提出してください。なお、この合格者で特別支援学校又は高等学校に在学したことがある者は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。 (3) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書及び修了を証明する書類をもって調査書に代えることができます。 (4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者は、当該試験等の成績証明書をもちて調査書に代えることができます。 (5) 指導要録等の保存期間の終了及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。
2	作品2点及び作品提出シート2点(総合デザイン学科志願者)	(1) 令和5年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点(デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品)及び、作品ごとに作品提出シートを作成し、提出してください。作品提出シートは、本学ホームページから用紙をダウンロードして作成してください。 (2) 志願者本人が作成し、自筆で記述してください。 (3) 虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消すことがあります。
3	聴覚障害に関する診断書(全員)	本学所定の用紙を用いて、身体障害者福祉法第15条の指定医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
4	入学資格に関する状況報告書(希望者のみ)	入学資格を確認するための補足資料として、志願者の現在までの状況を具体的に記入していただくもので、提出は任意です。希望者のみ、本学所定の用紙を用いて、志願者本人または保護者など、本人の状況を十分に把握している方が作成し、提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」まで問い合わせてください。

3. 出願書類等の提出方法

(1) 出願書類等の提出期間

令和7年11月4日(火)から11月10日(月)まで(必着)

出願書類は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥

がれないように貼付し、提出期間内に所定の郵便料金切手を貼付のうえ簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。郵便事情等を考慮し十分余裕をもって発送してください。なお作品2点は、追跡(トラッキング)可能な方法で発払い(元払い)にて送付してください。

(2)送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3)出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。出願書類が期間内に本学に到着し、提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されます。システム入力期間後はダウンロード不可となりますので、必ずシステム入力期間内に印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。ただし、総合デザイン学科志願者のみ、提出された作品を、試験終了後に郵送で返却いたします。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。

(4)受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害(聴覚障害以外)等のために、受験上の配慮を希望する場合は、最終ページの「問い合わせ先」へ事前に相談のうえ、令和7年10月2日(木)までに下記①～③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へ相談してください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ① 受験上の配慮事項記入シート
- ② 医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー(大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合)

(5)受験者心得について

令和7年11月25日(火)に受験者心得を本学ホームページで公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

(6)受験会場について

インターネット出願システムに入力された内容をもとに、サテライト会場を決定します。令和7年11月25日(火)に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページに公表します。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

4. 選抜方法

大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1) 社会人選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名		科目名等	書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科		100	250	350	—	300	1000
	総合デザイン学科		100	300	—	300	300	1000
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース		100	300	—	—	600	1000
摘要		書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書等により審査を行う。 小論文：日本語の基礎的な能力(読解力、表現力・表記力)、資料等の読解力及び論理的思考力をみる。 適性検査：文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。 実技検査：デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。 面接（産業技術学部）： 将来に対する心構え、コミュニケーション能力(質問に対する回答の論理性など、人物(アドミッション・ポリシーへの適合性など)をみる。 面接（共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース）： 指定課題に対する説明や質疑応答を通して、将来に対する心構え、コミュニケーション能力(質問に対する回答の論理性など)、人物(アドミッション・ポリシーへの適合性など)、入学後の教育内容との関連性、発展性をみる。						

※ 実技検査：令和5年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点(デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品)と、その画像と説明文を作品ごとにまとめた作品提出シート(本学所定)を出願時に提出し、試験当日に作品2点についてあわせて5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

作品が電子データの場合は、USB フラッシュメモリや書き込み式ディスクメディア等で提出してください。作品の送付が困難な場合は、作品の特徴や細部までを説明できる写真等での代用を認めます。共同作品の場合は、受験者本人が担当した部分分かるように説明してください。作品は試験終了後に返却します。

説明に使用したい関連作品や資料などがあれば、自作に限り試験室への持ち込みを認めます。評価の参考にします。関連作品や資料を提示する際は、試験室にある大型モニタ等の表示機器と実物投影機を使用することができます。関連作品や資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。また、持ち込み機器は、HDMI 端子で大型モニタ等の表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。

実技検査はオンラインで実施されるため、カメラ越しでの説明になります。また、提出された作品は受験者の手元にはありません。作品の画像や説明文の提示などを積極的に行い、分かりやすく説明してください。

- ※ 面接（共生社会創成学部共生社会創成学科聴覚障害コース）では、冒頭で指定課題（障害社会学に関わる内容など）に対する説明を求めます。なお、指定課題については、出願期間終了後にメールにて送付します。
- ※ 実技検査と面接は、一人ずつ個別に行い、音声・手話・筆談などの方法は問いません。

(2) 社会人選抜の日程

日 時 学部・学科等名		令和7年11月29日（土）				
		9:00	10:20	10:50	12:20	13:20
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	適性検査	休憩	面接
	総合デザイン学科	小論文		実技検査、 面接		実技検査、面接
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	小論文		面接		面接

- ※ 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。なお、休憩時間は前後する可能性がありますので、ご注意ください。

5. 合格者の発表(40ページ参照)

令和7年12月5日(金) 10時00分

- ※ 学校推薦型選抜の合格者で入学手続きを済ませた方は、その後行われる本学及び他大学・学部の入学者選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません(特別な事情があり、学校長を経由して「推薦入学辞退願」を提出し、令和8年2月18日(水)までに辞退を許可された場合を除く)。

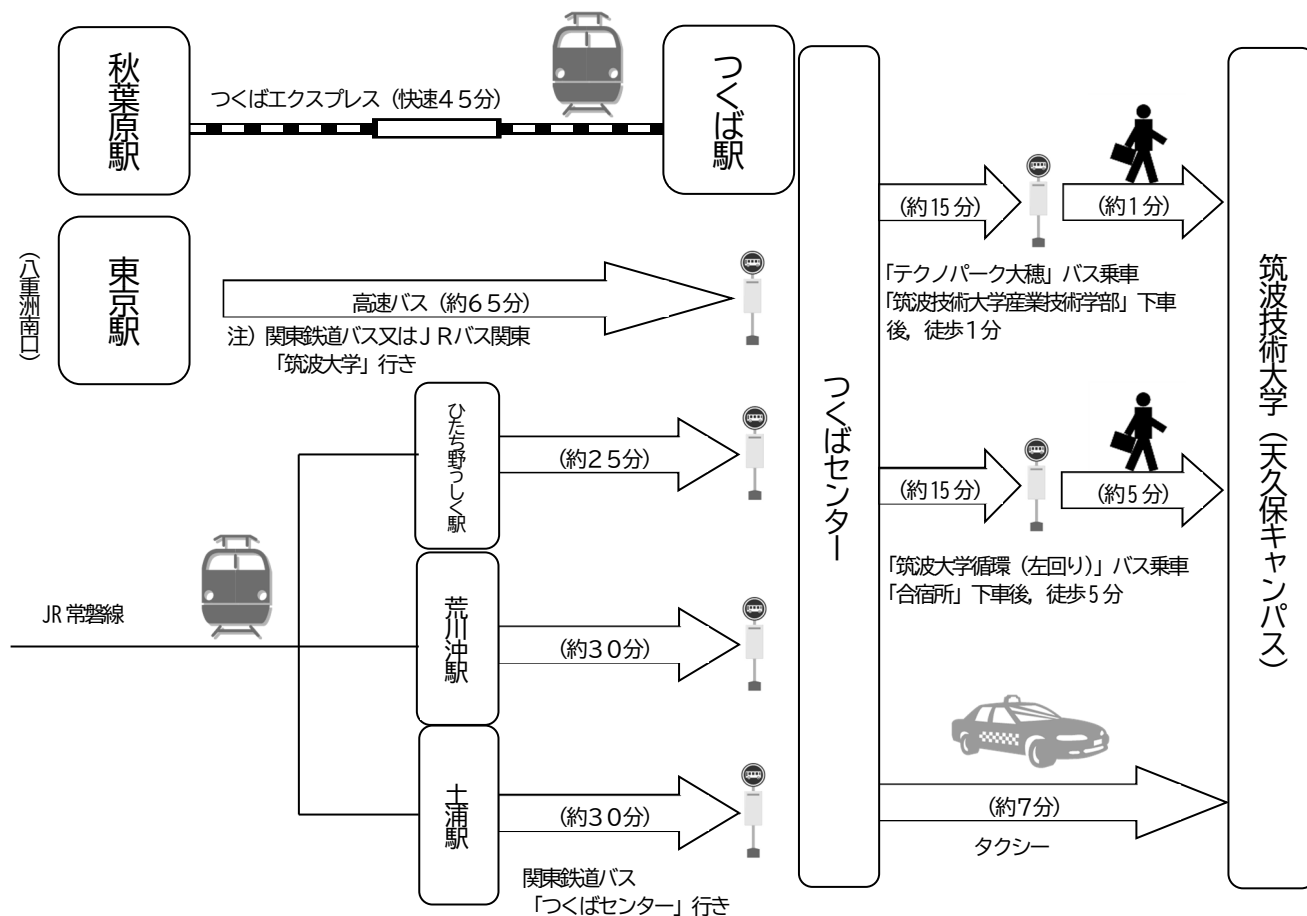
6. 合格しなかった場合の受験について

学校推薦型選抜に合格しなかった者は、総合型選抜、一般選抜(前期日程)に出願することができます。

ただし、一般選抜(前期日程)に出願する場合は、令和8年度大学入学共通テストの受験が必要となります。なお、本学の総合型選抜や一般選抜(前期日程)に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」及び「入学資格に関する状況報告書」については、再度、提出する必要はありません。

9 筑波技術大学までの交通機関

■ 主な交通機関



※ 高速バスは、運休や運行内容の変更が発生する可能性や交通渋滞等の不測の事態も考えられるため、受験当日朝の利用はお勧めできません。

※ 各運行状況、時刻表等は、各自でご確認のうえお越してください。
 なお、土・日の運行状況及び行き先については、特にご注意ください。

10 周辺地図



つくばエクスプレス (快速45分)	つくば駅
常磐高速バス (約65分)	
東京駅 (八重洲南口)	
JR常磐線	
ひたち野うしく駅 (約25分)	
荒川沖駅 (約30分)	
土浦駅 (約30分)	
関東鉄道バス「つくばセンター」行き	

- 「テクノパーク大穂」バス乗車 [約15分]、
「筑波技術大学産業技術学部」下車徒歩1分
- 「筑波大学循環 (左回り)」バス乗車 [約15分]、
「合宿所」下車徒歩5分
- タクシーで約7分

**筑波技術大学
天久保キャンパス**
産業技術学部
共生社会創成学部
(聴覚障害系)

**筑波技術大学
春日キャンパス**
保健科学部
共生社会創成学部
(視覚障害系)

1. 管理棟
2. 校舎棟
3. 特殊実験棟
4. メディアセンター
(障害者高等教育研究支援センター・図書館)
5. 学生会館 (講堂)
6. 学生寄宿舍共用棟
7. 学生寄宿舍居住棟
8. 体育館
9. テニスコート
10. 多目的グラウンド
11. 学生支援棟 (紫峰会館)
12. 総合研究棟

11 合格発表と入学手続き

1. 合格発表(※電話等による可否の問い合わせには、応じません。)

本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載し、書留速達郵便で「選考結果通知書」及び「入学手続き関係書類」を合格発表日に発送します。

2. 入学手続き

入学手続期間及び手続方法等の概要は、次のとおりです。なお、詳細については、「選考結果通知書」とともに送付する「入学手続関係書類」を参照してください。

(1) 入学手続期間

一般選抜	令和8年3月9日(月)～13日(金)
学校推薦型選抜	令和7年12月11日(木)～18日(木)
総合型選抜	【第1回】令和8年1月8日(木)～15日(木) 【第2回】令和8年2月5日(木)～12日(木)
社会人選抜	令和7年12月11日(木)～18日(木)

(2) 入学手続方法

郵送のみとします。

(3) 入学手続きに必要なもの

①筑波技術大学受験票

②大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」(一般選抜のみ)

③入学料 282,000 円

※入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※入学手続完了者が、入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

※高等教育の修学支援制度に加え、本学の入学料免除及び徴収猶予制度があります。詳細は本学ホームページを確認してください。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/education/expenses/exemption.html>

④卒業(修了)証明書(高等学校等)

(4) 入学後に必要な学生納付金

①授業料 267,900 円[前期・後期] (年額 535,800 円)

※入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※授業料については、入学後、本学に届け出た金融機関の口座から引き落としします。

※高等教育の修学支援制度に加え、本学の授業料免除及び徴収猶予制度があります。詳細は本学ホームページを確認してください。

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/education/expenses/exemption.html>

②教科書・教材費等

各学科とも教科書・教材費等が別途必要となります。

③その他の費用

寄宿舍への入居を希望する場合は、寄宿料及び共益費等を合わせて、月額約 20,000 円程度が必要となります。

(5) 留意事項

①本学所定の入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

②本学に入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学への入学手続きを行うことはできません。

③本学一般選抜(前期日程)の入学手続完了者が他大学の後期日程を受験してもその合格者とはなりません。

④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、以下の入学者選抜において、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送られます。

- ・一般選抜：氏名，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号

- ・学校推薦型選抜：氏名，性別，生年月日，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号

- ・総合型選抜：氏名，性別，生年月日，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号

※学校推薦型選抜及び総合型選抜における大学入学共通テストの受験番号は、大学入学共通テストを受験した者のみとなります。

(6) 入学前教育

学校推薦型選抜，社会人選抜及び総合型選抜(第1回)で合格した入学予定者に向けて、入学前教育として課題を課します。

12 入学者選抜にかかる情報開示

1. 入学者選抜実施状況に関して

各志願者数・受験者数・合格者数	情報開示日	提供方法
学校推薦型選抜・社会人選抜		本学HP https://www.tsukuba-tech.ac.jp/
志願者数中間集計	令和7年11月 7日(金)	
志願者数最終集計	令和7年11月11日(火)	
受験者数	令和7年12月 1日(月)	
合格者数	令和7年12月 5日(金)	
第1回総合型選抜		
志願者数最終集計	令和7年12月10日(水)	
受験者数	令和7年12月22日(月)	
合格者数	令和7年12月26日(金)	
第2回総合型選抜		
志願者数最終集計	令和8年 1月13日(火)	
受験者数	令和8年 1月26日(月)	
合格者数	令和8年 1月30日(金)	
一般選抜（前期日程）		
志願者数中間集計	令和8年 1月30日(金)	
志願者数最終集計	令和8年 2月 5日(木)	
受験者数	令和8年 2月26日(木)	
合格者数	令和8年 3月 6日(金)	

（備考）ホームページへの合格者の受験番号の掲載期間は、発表日から3日間です。

入学辞退者数及び追加合格者数については、問い合わせ等に応じて提供します。

2. 個人成績に関して

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

- （1）成績を点数で表している場合は、得点及び総合得点を開示します。
- （2）調査書については、客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」など、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。

3. 請求方法

- （1）上記「2. 個人成績に関して」の（1）については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、返信用封筒（長型3号の封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、簡易書留料金460円分の切手を貼ったもの）と受験票を封入し、申請してください。

なお、切手を貼付する際は、郵便局等で最新の料金に関する情報をご確認ください。

- (2)「2. 個人成績に関して」の(2)については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、申請してください。日程調整の上、本学聴覚障害系支援課教務係で閲覧開示します。
- (3)開示申請受付等期間は、次のとおりです。
- 令和8年5月7日(木)～6月26日(金)
- ただし、土・日曜日及び祝休日を除く、9時00分から16時00分までとします。
- 本学における閲覧時は、本学受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせ願います。

個人情報の取扱いについて

本学では、出願に際しご提出頂いた氏名、生年月日、住所、成績その他及び入学試験に関する成績の個人情報は、次の範囲内で利用するとともに、適正な管理に努めます。

- ① 入学者選抜、入学手続き等の入学までの一連の業務
- ② 入学後の修学関係（学生証の交付、履修指導、名簿作成等）及び学生生活関連（奨学金、授業料免除等）の業務
- ③ その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務及び統計・分析のための資料作成等の業務

問い合わせ先

- 学生募集要項に関し，不明な点がある場合には，次へ照会してください。

〒305-8520

茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

E-mail kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

TEL 029-858-9328, 9329 FAX 029-858-9335

取扱日及び時間

月曜日から金曜日の9時から17時まで

ただし，休日（国民の祝日，振替休日，12月29日～1月3日）を除く。